

第51号

本願寺西山別院報

久遠

-QUON-

〒615-8107
京都市西京区川島北裏町
29番地
Tel:075-392-7939
Fax:075-394-4416
e-mail: nishiyamabetsuin@
msa.biglobe.ne.jp



ご縁を喜び、お念仏とともに

親鸞聖人御誕生
850
立教開宗
00

本願寺西山別院 輪番
得度習礼所・教師教修所 所長
西山幼稚園 園長

中原 敬恵



謹んで、新春のお慶びを申しあげます。

早いもので、私の本願寺西山別院で迎える三回目の新年となりました。新型コロナ感染症の流行中に着任し、最初の一年半は何もできずに過ぎていったような気がいたします。

一昨年の秋ごろから、少しずつ活動範囲を広げることが出来るようになり、各恒例法要、本山への団体参拝、仏教婦人会の活動、そしてさくらまつりといちようまつりなど地域の方との交流もさせていただけるようになりました。

さて、今から八百年前の元仁元(一一二四)年は、親鸞聖人が「顕浄土真実教行証文類(教行信証)」の草稿を書きあげられ、これをもって浄土真宗の立教開宗と定められた年です。

本年六月二十二日、二十三日には、当別院に

おいて「親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要」を勤修させていただきました。親鸞聖人がお生まれになり、阿弥陀さまの願いに出遇われ、私たちにお示しくださったこと。そのお示しをいただいて私自身が阿弥陀さまの願いに出遇えたことの喜びと、親鸞聖人への感謝を込めて、この慶讃法要をお勤めさせていただきました。と思います。

また、これまで浄土真宗にご縁を繋いでくださった皆さまはもちろんのこと、今まで浄土真宗に出遇えなかった方たちにも、この法要をご縁に当別院へ足を運んでいただき、浄土真宗に親鸞聖人に、そしてお寺に出遇っていただけたらと思ひ、お勤めはもちろんのこと、様々なイベントも企画させていただきました。

この度のご法要には、多くの皆さまから予定額を上回るご懇念をいただき、この法要を勤めることが出来ることとなりました。一人でも多くの方にご縁を繋いでいただけるよう、周りの方にもお声がけいただき、一緒に当別院へお越しくださいと思います。

さて、毎年報恩講の季節になると、西山幼稚園の園児たちが「しっている」という歌を歌ってくれます。

ののさまは □ではなんにもいわないが
ぼくのしたこと 知っている 知っている
ののさまは □ではなんにもいわないが
あなたのしたこと 知っている 知っている
ちょっと、ドキッとしませんか？背筋を伸ばして姿勢を正してしまいませんか？

阿弥陀さまは静かに立ち、私たちを見守ってくださっています。その眼差しはお優しく、口元は微かな笑みを浮かべて、私をただただ見守ってください。嬉しいこと楽しいことがあって笑顔いっぱいの時も、心の中で人の悪口を思い浮かべたり、□ではお念仏しながら頭の中は遊びに行くことを考えていたりする時も、ただただ見守ってください。

でも、阿弥陀さまは私のことをすべてお見通しなのですよね。
それでも、我儘一杯な私のことを見放すことなく、「そんなあなただからこそ、私は必ず救うのだよ」と語りかけてくださるのが阿弥陀さまなのです。

当別院には、大変多くのご門徒さまがいらっしゃいます。しかしながら、一年に一度もお目にかからない方もいらっしゃいます。せっかくいただいた当別院とのお縁。年に一度はお参りください。法要の時でもイベントの時でも、何も無い時でも。当別院の本堂の阿弥陀さまに手を合わせてください。阿弥陀さまは何も言わないけれど、知っていらっしやいます。よく来たねと微笑んでくださるはずですから。

今年も共に、阿弥陀さま、親鸞聖人にたくさん出遇える一年をすごしましょう。



新しい「領解文」(浄土真宗のみ教え)

南無阿弥陀仏

「われにまかせよ そのまま救う」の 弥陀のよび声

私の煩惱と仏のさとりは 本来一つゆえ

「そのまま救う」が 弥陀のよび声

ありがとう といたいて

この愚身をまかす このままで

救い取られる 自然の浄土

仏恩報謝の お念仏

これもひとえに

宗祖親鸞聖人と

法灯を伝承された 歴代宗主の

尊いお導きに よるものです

み教えを依りどころに生きる者 となり

少しずつ 執われの心を 離れます

生かされていることに 感謝して

むさぼり いかにに 流されず

穏やかな顔と 優しい言葉

喜びも 悲しみも 分かち合い

日々に 精一杯 つとめます

謹賀新年



上の段 左:梅谷提心・桒上孝樹・光林智勝 右:長尾祐大・大辻子佐知子
下の段 左:亀井正章 中央:副輪番 平林相信・輪番 中原敬恵 右:石田彰信

年頭の抱負

副輪番 平林相信

もし二十年先の未来から、現在の最新技術を見たら、やはり古いのでしょうか。ガラ携を見てふと思いました。二千五百年以上経過して古くならない仏教のすごさを感じ、本年も勉学精進いたします。

石田彰信

睡眠不足に注意しつつ、長年の運動不足を解消・・します！

光林智勝

明朗快活 明るく・朗らか・元気いっぱいに過ごす一年にします。

長尾祐大

点滴石を穿つ 一歩ずつしっかりと前に進み続ける一年にします。

亀井正章

今年も表なしの心で精進いたします！

梅谷提心

明けまして おめでとうございます。目標に向かって全力で走り続けます!!

桒上孝樹

三十代最後の年も習礼所と西山別院にてお世話になります。本年もよろしくお願いたします。

大辻子佐知子

昨年はせかせかと過ごしてしまっただけでした。今年「心にゆとり」「行動にもゆとり」を心がけます。

秋季彼岸会厳修

令和五年九月二十三日

(土曜日・秋分の日)

秋季彼岸会を厳修いたしました。

ご講師は、本願寺派布
教使安堂芳雅師(京都
教区城南組「西光寺」より
「往くも還るも他力ぞと」
を講題にご法話をいた
さしました。



浄土真宗本願寺派

たすけあい運動募金のご報告と御礼

二〇二三年八月、アメリカ合衆国ハワイ州マウ
イ島において山火事に起因する大規模火災によ
り、浄土真宗本願寺派ハワイ開教区ラハイナ本願
寺では、本堂・庫裏・ホール(会館)等が全焼し、
駐在開教使や門信徒が避難を余儀なくされ、さま
ざまな被害が発生いたしました。

被災地の復興支援を行うため、秋季彼岸会ご参
拝の皆様へ「ハワイ・マウイ島大規模火災災害
義援金」のご協力をお願いいたしましたところ、
お心こもる募金三万円が寄せられました。
皆様からの募金は、浄土真宗本願寺派伝道本部
社会部(災害対策担当)を通じて、被災地へ送ら
れます。ご協力賜り心より御礼申し上げます。

料金別納郵便 6158107

京都府京都市西京区川島北裏町29番地
本願寺西山別院 様

たすけあい募金領収書 No.21684

寄附種別	災害 ハワイ・マウイ島災害義援金
金額	30,000 円

令和5年10月24日
上記の通り領収しました

〒600-8258
京都市下京区堀田清光町下
浄土真宗本願寺派
たすけあい運動募金
TEL. 075-371-5181(代)



火災以前のラハイナ本願寺

千鳥ヶ淵全戦没者追悼法要 「平和の鐘」

令和五年
九月十八日(月)

浄土真宗本願寺派(西
本願寺)では、戦争に
よって尊い命を失われ
た全ての方々を追悼し、
悲惨な戦争を再び繰り
返してはならないとい
う平和への決意を確認
するため、一九八一(昭
和五十六)年から毎年、
東京・国立千鳥ヶ淵戦
没者墓苑において「全戦
没者追悼法要」を厳修い
たしております。西山別院では、千鳥ヶ淵の「平
和の鐘」にあわせて、十三時三十分、仏教婦
人会の皆様と共にご鐘を撞きました。



恒久平和を念じて

美化活動

すこやかクラブ 川島楽友会

令和五年九月十九日(火)

早朝より白洲、境内
南側築地塀付近の清掃
奉仕をしていただき、
秋季彼岸会前に境内が
清々しくなりました。

御奉仕いただきました
皆様へ厚く御礼申し
あげます。



報恩講法要

ご本山(西本願寺)の御正忌報恩講法要にさきがけて、当別院では、十月二十日(金)の幼稚園報恩講に始まり、二十二日(日)、二十三日(月)の三日間に亘って、報恩講法要を厳修いたしました。

報恩講法要は、宗祖親鸞聖人のご遺徳を偲び、そのご苦勞を通じて、阿弥陀如来のご本願によるお救いをあらためて心に味わわせていただく、浄土真宗の門信徒が最も大切にする仏事です。

法要期間中、西山幼稚園園児を含めて延べ三百人以上が本堂にお参りされ、お念仏に遇えた慶びをこの身に受け、声高らかにお念仏申しました。



23日 日中法要「宗祖讃仰作法 音楽法要」



重要文化財「本堂障壁画八面」中四面「桜に牡丹図」特別展



書院の生け花



御礼
報恩講法要を迎えるにあたり、境内地の清掃、仏具磨きのご奉仕をいただきました。心より御礼申しあげます。

報恩講法要講師

本願寺派布教使

京都教区城南組
西方寺

岡橋大航 師



『あみださまの願い』

とあるお寺の掲示板に「私の願いはそのまま私の願いはわがまま」とありました。色々と考えさせられるお言葉であります。

「私の願い」は、どこまでいっても自分の都合で願っているのです。自分中心の願いが、実は苦惱を生み出しているのだとお釈迦さまはお説き下さいました。けれども、私は自分自身が苦惱を生み出していることに気が付いていません。健康でいたいと願っても、病気になる。若いままでいたいと願っても、老いていきます。死にたくないと思っても、この世の人生は尽きます。これらの苦惱から自ら抜け出せない。解決できない私であります。

親鸞聖人が讃えられた七高僧の中のお一人、源信和尚は「往生要集」の中で、「我今帰する所無く、孤独にして同伴無し」と示されます。人間にとって、何より辛いのは、今現在の生き

る依りどころ、居場所が見つからないことであり、そこにある辛い現実、孤独を感じる事です。我が思いをわかってしてくれる人が居ない、共に語り合い、歩いていく同伴者がいない。誰かそばに寄り添ってほしいと願っても、気がついていたら誰も一緒に歩んでくれる人が居ないほどの孤独感にさいなまれてしまう。それが一番辛いと聞かせていただきます。

阿弥陀さまは、どのような仏さまなのか。あなたをお金持ちにさせてあげよう、あなたの病気を治してあげようという仏さまではありませんでした。あなたを決して「孤独」にさせないという仏さまであります。「どんなときでも、どのようなあなたであっても、決してひとりぼっちにすることは無い。誰にも代わってもらうこともできない人生だから、この阿弥陀がいつも一緒にいる。たとえあなたの方がこの阿弥陀のことを忘れていても、背中を向けていても、この阿弥陀は、あなたのことを決して忘れることも、あきらめることもないから、安心してまかせておくれ南無阿弥陀仏」と喚びかけ、願って下さっているのです。辛く苦しく悲しい思いを抱えているとき、この私に立ち上がりなさいとも告げられない。歩みなさいとも告げられない。あなたが変われないなら、この阿弥陀が変わろうじやないか、あなたが歩めないなら、この私の方があなたのところまで歩いていこうじやないかと、そうやって立ち上がって、私のところへ今もうすでに届いて下さっています。



私の方がどれだけ、阿弥陀さまを捨てて逃げたとしても、その私をどこまでもどこまでも追いかけて捨てないのが、阿弥陀さまの広大無辺の本願力です。そのままの私を認めて願ひ掛って下さる。そのはたらい下さっている証拠が、私たちが今、口に申す南無阿弥陀仏というお念仏さまでありました。



西山幼稚園

令和5年



報恩講



十月二十日は西山幼稚園の報恩講で、本堂にお参りしました。最初に大きい組のお友だちがのさまの前にお花とロウソク、お香をお供えします。続いて、大きな声でお歌を歌い、お勤めをしました。

その後、園長先生よりお話をしてもらいました。とっても長いお箸でご飯を食べようとすると、地獄の人たちは自分だけ食べようとして上手く食べられずにケンカになったけど、お浄土の人たちはみんなで協力し合って上手に食べることが出来たお話しでした。

「みんななかよくいたします」とののさまにお約束したように、西山幼稚園の子どもたちも、どんな時も協力し合える優しい子どもたちです。



ナモアミダブツ



園長先生のお話



献花



運動会



十月七日は、太陽の光を浴びて、全学年揃っての運動会を開催しました。

運動会の入場門から全園児が行進して白洲に集合！「ほとけさま」の歌でお参りをした後、「ロケットペンギン」で体をほぐして、競技スタート。かけっこに、個人競技、リズム競技、団体演技と盛りだくさん。みんな笑顔いっぱい、出場したり応援したり。見に来てくれたご家族も、大きな声で声援を送ってくださいました。

最後は、大きい組のお友だちのリレー。さすがの走りやバトンパスでした。全員金メダルを貰って、大活躍の一日でした。きつとののさまも、本堂の中から応援してくれていたことでしょう。



ダンスもたのしいわ



きもちをひとつにして！



保護者の方々が運動会のために清掃してくださいました。有り難うございます！



うんどうかいがはじまります！



ドキドキわくわく

自転車パレード

今年も、年長組のお友達から、可愛い案内状が届きました。とってもたくさん練習して、前の人とぶつかることなく運転できるように、全員大成功のパレードでした。



カーブもまがれるよ～



じてんしゃパレードを
はじめます!!



みんなみてね～



きんちょうするなあ

西山幼稚園の園児さんからお寺に
可愛いメッセージが届きました!



みんなつらなって～

えんちょうせんせいへ
11がつ15にち(すいようび)
9じ30ぶん～ おしらすで
じてんしゃぱれーどをします。
みにきてください。
にじぐみ・ほしぐみより



スイスイ～



<https://nishiyama-child.net>

西山幼稚園の
ホームページが
新しくなりました!
子どもたちの笑顔あふれる
保育の様子や、各種お知らせ
などを随時更新してまいりま
すので、ぜひご覧ください。

New

こあらくらぶ

対象年齢:未就園(1歳児)の親子
(令和3(2021)年4月2日～
令和4(2022)年4月1日生まれ
のお子様と保護者)

活動日:月曜日
(1/15、1/22、2/5、2/19、3/4)

時間:10時～11時30分

場所:プレイルーム

費用:無料



ぱんだくらぶ

対象年齢:未就園(2歳児)の親子
(令和2(2020)年4月2日～
令和3(2021)年4月1日生まれ
のお子様と保護者)

活動日:水曜日
(1/10、1/24、2/7、2/21、3/6)

時間:10時～12時

場所:プレイルーム

費用:100円



西山幼稚園 親子教室
未就園の親子を対象とした親
子教室(ぱんだくらぶ・こあ
らくらぶ)です。
幼稚園にぜひ遊びにきてくだ
さい。

*事前予約制となっております。掲示板やHPでご確認ください。
西山幼稚園 TEL.075-381-3610

いちようまつり in西山別院

十一月三日(金・祝日)

境内のシンボルである、いちようの木にちなんで当別院秋のイベント「いちようまつりin西山別院」を開催いたしました。

午前のイベントは、七五三奉告法要(めぐみの参拝)を厳修いたしました。参加者の親子は、本堂の前で集合写真を撮ったり、フォトスポットの風船で遊んだり境内の各所で楽しんでおられました。法要中は雅楽が奏され、中原輪番調声のもと「らいはいのうた」をお勤めして、お子様の成長を阿弥陀さまに奉告させていただきました。



バルーンスペース



七五三
フォトスポット



ちやんとバンド



西山おんがく隊



榎原中学校吹奏楽部

午後のイベントでは、本堂でコンサートを行いました。関西圏でボランティア活動をされている「ちやんとバンド」、西山幼稚園園児の保護者有志で構成の「西山おんがく隊」、そして「榎原中学校吹奏楽部」の皆さんに来ていただきました。聴きに來られた方々の手拍子や声援がなりやまないほどの盛り上がりでした。また、「お寺でヨガ」では、ヨガを体験してみたい方、興味がある方が集まって「体験ヨガ」が開催いたしました。参加の皆様は、ゆったりとした時間を本堂で過ごされていました。

大玄閣では、西山別院書道教室の皆さんの力作が一堂に展示されました。会場を訪れた皆さんは、書の奥深さを堪能されていました。

ピクニック開放の白洲境内では、地元のコーヒー店やお弁当屋さんが出店。キューバサンド、チキンロール、クレープなどの美味しいお料理からデザートまで、三つのキッチンカーも集合しました。物販ブースでは、手作り市(フリーマーケット)や桂高校の生徒さんによる草花・野菜の移動販売と盛り沢山で約五百人を超える方々に来院いただき大盛況の一日となりました。



西山別院書道教室展示会



ののさま塗り絵コーナー



お寺でヨガ



本願寺西山別院七五三奉告法要記念 2023(令和5)年11月3日

いちょうまつりin西山別院の
行事として、「七五三奉告法要
めぐみの参拝」をつとめました。
いのちを授かり、ここまで健
やかに成長したことを阿弥陀さ
まに感謝し奉告いたしました。

七五三奉告法要 めぐみの参拝



楠 那由多ちゃん 楠 星那ちゃん



姉 寄紗来ちゃん



壘上 蓮加ちゃん



縁儀 みんなで行進



龍谿 夕凜ちゃん



長尾 祐華ちゃん



雅楽の調べ



お焼香



中原 輪番のお話



お焼香の前に塗香を
頂きました



らいはいのうた

ご報告
このたび、いちょうまつりin西山別院
を開催するにあたり、龍谷山本願寺住職
大谷光淳様より「百華金庫」直轄寺院・
直属寺院教化助成金の交付をいただきま
した。心より感謝申し上げます。
今後、お寺とのご縁づくり並びに地
域との連携強化に取り組んでまいります。



物販ブース



手作り市&フリーマーケット



キッチンカー集合!

西京ひろば

二〇二三(令和五)年
九月三十日(土)

京都市西京区の「西京区民ふれあい事業」の一環として、西山別院境内で「西京ひろば」が開催されました。本堂では、重要文化財「本堂障壁画八面」のパネル展示や西山幼稚園の作品展示を開催いたしました。本堂前の白洲は、地元のお店による飲食・物販ブース、地域団体が出展する体験ブース、西京消防署と西京警察署の働く車ブースなど、楽しい催しで盛り沢山でした。



子どもたちの笑顔のために募金

◆一六一八(元和四)年頃
徳力善宗作
江戸初期の本願寺お抱え絵師徳力善宗の現存する唯一の作品。画面いっぱいには描かれた巨大な老松に絡みつく藤。咲き乱れる満開の桜に鮮やかな紅が印象的な牡丹。桃山文化の気風を受け継いだ絢爛な金障壁画。(非公開)



桜に牡丹図



松に藤図

重要文化財指定【絵第1823号】昭和56年6月9日指定
本堂障壁画 八面 寸法:各縦210.8cm 横101.3cm
紙本金地著色松に藤図 襖貼付四
紙本金地著色桜に牡丹図 襖貼付四



石灯籠の修理工事をいたしました。

山門東側の参道に石灯籠が二基並んでいます。山門に向かって左側の石灯籠の土台にズレが生じておりましたので、据え直しの工事を行いました。その際、柱と中台の間からお宝が発見！江戸時代に流通した「文久永寶」という銭貨でした。修理工事は無事に完了いたしました。今後も参拝者の皆様方の安全確保に心がけて参ります。

文久永寶

形状は丸型で正方形の穴があります。江戸時代幕末一八六三年〜一八六七年の間に製造された銅製の銭貨。

ココから発見されました。



西山別院仏教婦人会 念仏奉仕団

二〇二三(令和五年)
十一月六(月)〜七日(火)

二〇一八(平成三十)
年以來五年ぶりの「念仏
奉仕団(本山清掃奉仕)」
に、中原輪番を含め十二
名で参加いたしました。

初日の午後は、開会式に
続き御影堂の貴柱、縁側
の清掃を行い、ご門主様と
記念撮影の後は、ご法話を
聴聞いたしました。

二日目の午前は、御堂
裏の庭園「百華園」を清
掃した後、国宝「鴻之間」
での抹茶接待、国宝「飛
雲閣」や書院の見学をい
たしました。

昼食は、京町屋のレスト
ランで懇親を深めました。



御影堂外陣の畳は441畳!



御影堂を支える柱



清掃奉仕1日目



百華園の清掃奉仕



清掃奉仕2日目

感謝状
本願寺西山別院婦人会
念仏奉仕団殿
みことばは日頃より浄土真宗の
み教えを御守護の御徳に
蒙りながら念仏奉仕活動に
励んでまいりました。念仏奉仕活動
に際しては、ご指導ご鞭撻を
いただき、誠にありがとうございます。
ここに記念品を贈り感謝の
意を表します。
令和六年一月七日
本願寺
住持 安永 雄吉



本願寺より感謝状を頂きました。



国宝「鴻之間」



ヘルシーおばんざいプレート



御礼
西山別院仏教婦
人会より竹箒を
頂きました。
有り難うござい
ます。



京野菜のおばんざいを頂きました。



本願寺西山別院

「親鸞聖人御誕生八百五十年 慶讃法要」まで
立教開宗八百周年

法要期日
二〇二四(令和六年)
六月二十一日(土)・二十二日(日)

173日

親鸞聖人のご生涯

昨年は、宗祖親鸞聖人のご誕生八百五十年をお迎えいたし、また、本年には立教開宗八百年をお迎えさせていただきます。この度の慶讃法要は、親鸞聖人の説き示してくださった浄土真宗の教えに出遇えたことを感謝し、親鸞聖人のご誕生を祝い、「立教開宗」を慶び讃える法要です。慶讃法要の初日から数えて百七十二日前となり、法要準備も本格化してまいりました。法要並びに慶讃行事につきましては、決まり次第、順次お伝えいたします。皆さまお誘いあわせの上、ぜひご参拝ください。

親鸞聖人は、承安三年四月一日(新暦一一七三年五月二十一日)に京都日野の里でお生まれになり、九歳の春、伯父の日野範綱にともなわれて、慈円和尚のもとで出家・得度をされました。

その後、比叡山で学問修行に励まれましたが、二十九歳の時、師である源空(法然)聖人のお導きによって阿弥陀如来の本願を信じ「南無阿弥陀仏」という念仏の教えに帰依する身となられました。三十五歳の時、念仏弾圧により越後に流罪となった後、関東に移って念仏の教えを弘められ、晩年は「教行信証」等多くの著述に力を注がれ、九十歳で京都にて往生されました。

日程

- 二十一日(土)
 - 午前・稚児行列
 - 午後・速夜法要・法話
本願寺派布教使 和氣秀剛師
- 二十二日(日)
 - 夕方・初夜法要・慶讃行事①
 - 二十三日(日)
 - 早朝・晨朝法要・法話
 - 午前・日中法要・法話
本願寺派布教使 和氣秀剛師
 - 午後・慶讃行事②

慶讃行事

- 慶讃法要稚児行列
- 特別文化講座
- お茶席
- 白洲謎解きゲーム
- 白洲開放

ほか



2012(平成24)年4月厳修時の親鸞聖人750回大遠忌法要稚児行列



西山別院の墓地

墓地

阪急京都線
桂駅東口より
南へ徒歩三分

墓地も平地で
バリアフリーの
好適地

●本願寺西山別院墓地

永代使用冥加……………一区画一五〇万円

※一区画基準面積九〇cm平方(九〇cm×九〇cm)
※墓石代金は別途(指定業者は特にございません。)

●年間維持冥加(管理費)……………一区画年間五千元

※二区画以上は冥加金が変わります。

お申込み 条件

ご宗旨が、浄土真宗本願寺派(本山 西本願寺)の方に
限らせていただいております。
※所属寺が、真宗十派の方は、別途ご相談ください。



平地



バリアフリー

共同墓碑『和合海』

共同墓碑『和合海』の願い

今後、先祖代々の墓を守り続けるのが難しい。
お墓を建てても、相続する身内がいらない。
家族に心配をかけたくない。
共同墓碑『和合海』は、

そのようなお悩みにもお応えするお墓です。

●申込冥加金

……………納骨一体につき一〇万円

- 西山別院境内にあります。
- 管理費不要 毎年の管理費は一切かかりません。
- 後継者がいなくても西山別院が責任をもって永代お預かりいたします。
- お一人での申し込み可能です。
- 各種ご法事については、ご相談ください。

〈利用規約 概略〉

- 一、この共同墓碑は西山別院が管理します。
- 一、納骨者は浄土真宗本願寺派のご門徒であることを原則としています。
- 一、合葬納骨をいたしますので納骨の返還はできません。
- 一、法名板(「俱会」処)にご法名を記帳します。

お申込み 条件

ご宗旨が、浄土真宗本願寺派(本山 西本願寺)の方に限らせていた
だいております。 ※所属寺が、真宗十派の方は、別途ご相談ください。



お申し込みいただいた 方々の声

- 他のお寺の合同墓も見学しましたが、駅に近く明るい雰囲気でしたので、このたび妻の納骨を申し込みました。京都市セ〇代男性
- 子供達が遠方に住んでおり、お墓を建てても守り続けることができないか心配で、家族で話し合い『和合海』を選びました。京都市六〇代女性

○申込方法等、ご質問がございましたら、
当院(〇七五―三九二―七九三九)墓地係にお尋ねください。

✈️ インド紀行

佛足に額づいて⑩

西山別院仏教婦人会会長
柳瀬千代子



一九八八(仏歴二五三二)年一月二十日〜二月三日
仏教の開祖である釈尊が、お生まれになり、悟りを開かれ、法を説かれ、入滅された地インド。日本人が古より「天竺」と仰いできたインド。かつては遠い遙かな国「天竺」も今では日本から飛行機で八時間ほど。釈尊の足跡を慕い巡拝された柳瀬千代子さんの紀行文です。

一月二十六日

六時出発ネパール領に入り、お釈迦様のお生まれの地ルンビニーに行く日です。少し寒いです。

あけ染めて
ネパールの峯にむかいゆく
生計のけむりほそくゆらぎぬ

羊がいます。牛がいます。犬がいます。

牛見れば 子猫おもいて
犬見れば 病みし子猫を
おもいては泣く

病みし人ほつぽついでし
旅立ちて七日をすぎて
インドの旅に

バナナの木が多く目につきま
す。くだものなる木を見る
とほつとうれしいです。
人々の生きる力になってくれ
るからです。



なんとも明るい國境線だ

牛が荷車にわらをいっぱいにつんで、二頭で引いています。そのわらの中に深く体をうずめ布をかぶって人々がねております。何台も何台も同じ光景に出会います。
七時十分、林のむこうから眞赤な太陽がのぼってきます。
インドの人々は、小さな小さな家にすんでいます。日本の八倍の土地をもっているといわれていますのに、謙虚ですね。自然を大事に自然の恩恵を、ほんのちよつとわが家にいたたく、さんさんと大地に太陽があたる様に決して家で陰を作らない!

國境を越える所は、大勢の人達が集まっています。一台一台車の検査や証明など、かなり手間とっております。鉄道の遮断機のように、竹の竿をみちにたおしてストップです。シンさん、バスの運転の人、かなりもめております。ネパールのタバコを少年が売りに来ています。ちよつと車からおおりて、めずらしいタバコを買いました。

ルンビニー園に着きました。みわたす限りの野原です。広いです。
ああ、この地で聖者釈尊は、二千六百十一年前、四月八日この世におたち下さいましたか。

菩提樹の大きな木の下にマヤ堂がたっています。これは、お釈迦様をお生みになって七日目この世を去られたお母様をおまつりしたところです。
小さな建物の中に、今は壊されておもかげのみの像が残っております。



マヤ堂にて



白い建物のマヤ堂の前に、マヤ夫人が湯あみされた池が水を満々とたたえその沐浴場が残っています。水面にさらの木が影をうつしてあります。
さらの葉のさらさらなけば
遠日の生れさせたまう
御子の声聞く
アシヨカ王様
有がとうございます。あなたのおかげで今、私は釈尊御誕生の地を知ることが出来、こうしてその尊いおもかげを偲ぶことができます。
チベットの妊婦でしょうか
よこれた服をきておりますが、その池の横のさらの木の所で、マヤ堂に向かい五体投置して礼拝を繰り返してあります。美しい光景です。
このルンビニーを花園にとの復興の願いがおこっているといわれている。
お釈迦様は、この地に二十九歳までおいでになりました。
さらに旅は続きます。



マヤ夫人が湯あみされた池

一念発起

① 今年目標
ぼくは、これ！
一日三善!!
ぼくは、これ!!
体カブクリ!!
すいりん

② 三日後
一日三善
ぼくは、これ!!
体カブクリ!!
すいりん
キツい!!
見事な三日坊主だぞ!!
だぞ!!

③
「一念発起」の「発起」は仏教語で、「悟りを求めよう」と決意すること。「一念発起って、阿彌陀仏の本願を疑いなく信じ、起ころうとすることを始めたって、
「決意してもなかなか長続きしないけど...」
「そんなぼくらを阿彌陀さまはいつも見守ってくれてるんだね」
「また最初から何度でも始めたいね!!」
私を何か始めよう

こんな写真あんな写真

今回も別院職員からの別院あれこれ投稿です



10月18日総代の澤野様のご紹介でスペインからご参拝くださいました。浄土真宗のみ教えや本堂建築の美しさをゆっくりと堪能されました。



団体参拝
滋賀教区栗太相門徒総代会さま
令和5年10月30日



勤行 般舟讃



10月のある日
本堂前のしだれ桜が一輪咲いているのを見つけた。季節を間違えちゃったかな? [桜]



いちごまつりでは西山別院初のフォトスポットを作ってみました。慣れないくレーンの飾りつけに悪戦苦闘!でもなんとか可愛く出来ました。

書道教室の皆さままでパチリ♪



当日に向けて掃除もしっかり頑張りました



【銀杏】

西山別院名物(?)のさんなんです。味が濃くて美味しいと評判♪今年もたくさんの方に喜んで頂きました。

本年もよろしくお願いいたします

水蓮 西山光&くまちゃん 水輪

あなたのお便りや写真をお寄せください。

あなたが体験したうれしかったこと、誰かに聞いてもらいたいことなど、身近な話題をどうぞお寄せください。

皆さまからお送り頂いた写真を掲載いたします。
ご家族、風景、植物、可愛いペットなど

送り先
〒615-8107
京都市西京区川島北裏町29番地
本願寺西山別院「久遠お便り」係
e-mail: nishiyamabetsuin@msa.biglobe.ne.jp

投稿には、お名前(ニックネーム可)、ご住所、お電話番号をお忘れなく、作品は、必ずご紹介できる限りお送りください。また、作品のご返却はいたしませんので、あらかじめご了承ください。



二〇二四(令和六)年法要日程

元旦会	一月一日(月・祝)	午前七時より
春季彼岸会	三月二十日(水・祝) 四月二十二日(月)	午前十時より 速夜法要:午後二時より
覚祖会	四月二十三日(火)	初夜法要:時間未定 晨朝法要:午前七時より 日中法要:午前十時より
親鸞聖人御誕生 八百五十年 立教開宗 八百年 慶讃法要	六月二十二日(土) " " 六月二十三日(日)	午前:稚児行列 午後:速夜法要・法話 夕方:初夜法要・慶讃行事① 早朝:晨朝法要・法話 午前:日中法要・法話
孟蘭盆会(本堂) "(和合海)	八月十四日(水)	午後:慶讃行事② 午前九時三十分より 午後二時より
秋季彼岸会	九月二十二日(日・祝) 十月二十二日(火)	午前十時より 速夜法要:午後二時より
報恩講法要	十月二十三日(水)	初夜法要:時間未定 晨朝法要:午前七時より
除夜会	十二月三十一日(火)	日中法要:午前十時より 時間未定

※各法要日程につきましては、予定であり変更することがございますので、最新の法要案内をご確認ください。

二〇二四(令和六)年年回表

一周忌	二〇二三(令和五)年
三回忌	二〇二二(令和四)年
七回忌	二〇一八(平成三十)年
十三回忌	二〇一二(平成二十四)年
十七回忌	二〇〇八(平成二十)年
二十五回忌	二〇〇〇(平成十二)年
三十三回忌	一九九二(平成四)年
五十回忌	一九七五(昭和五十)年

年回法要、ご命日のお参りをご希望の方は、この『年回表』と皆さまのお宅にある『過去帳』をご参照のうえ、事前に当別院までご連絡ください。
電話〇七五・三九二・七九三九

